

副専攻 環境ESDプログラム 履修要件

対象学部・ 学群	外国語学部 経済学部 文学部 法学部 地域創生学群
申請条件	①新2年生で1年次の累積GPAが 2.0以上の学生 ②新3年生で2年次の累積GPAが 2.0以上の学生 (修学簿交付後、確認してください)
申請時期	1年次末、2年次末(3月初旬) ※通常の受講科目申請時期と異なります
募集定員	40名 (上回った場合は選考します)

所属する学科・学類の卒業資格を満たし、かつ環境ESDプログラムの修了要件単位数を修得すれば、本プログラムの修了が認定され、卒業時に「学位記」とともに、「副専攻修了証書」が本学から授与されます。

なお、副専攻プログラムを履修中、一定の条件を満たす学生には「修了見込証明書」を発行できます。



環境ESDプログラムは地域社会での活動を通じ「次世代を担う人材」の育成を担う地域共生教育センター(421Lab.)が提供するプログラムです。

質問などあれば気軽に2号館1階にある421Lab.を訪ねて来てください。



北九州市立大学
地域共生教育センター

OPEN/10:00-18:00(月～金)
TEL.093-964-4092 FAX.093-964-4088
[mail]kankyo@kitakyu-u.ac.jp
[URL]<https://www.kitakyu-u.ac.jp/kankyo-esd/>



副専攻

環境ESDプログラム

北九州市立大学
地域共生教育センター

The University of Kitakyushu
REGIONAL SYMBIOSIS EDUCATION CENTER

環境ESD創設の背景

副専攻について知ろう！

そもそも副専攻とは？

「副専攻」とは、自分の所属する学部・学群における専門分野（主専攻）を学びながら、同時に主専攻を補完・補強する分野、または学際的な領域などについて体系的に編成されたカリキュラムを一定単位以上学ぶプログラムです。

副専攻で定められた科目を履修し、必要単位を修得すると、その分野を副専攻として修了したことが認定され、「修了証書」が授与されます。副専攻は学歴として認められ、履歴書にも記載することができます。



演習風景

「副専攻 環境ESDプログラム」について

北九州市立大学には2つの副専攻プログラムがあり、そのひとつが、「副専攻 環境ESDプログラム」です。「副専攻 環境ESDプログラム」は、北九州市立大学 地域共生教育センターによって提供されています。

北九州市立大学では、環境問題へ取り組んでいくという北九州市の理念に基づき、「豊かな未来に向けた開拓精神にあふれる人材を育成していくこと」を目指しています。そうした中で、北方キャンパスの各学部・学群で学ぶ学生の皆さんを対象に「持続可能な社会づくりに貢献する人材を養成するプログラム」として「環境ESDプログラム」を創設しました。地球上において様々な環境問題が深刻化しつつあるなか、持続可能な社会の実現に貢献するような人材の育成を目指しています。

「環境ESD」とは？

そもそもESDというのは、Education for Sustainable Development（持続可能な開発のための教育）という意味です。ESDは日本が2002年に提唱した概念で、環境、経済、社会の面において持続可能な将来をもたらす人材育成の理念となります。

本プログラムの「環境ESD」は、「環境」という視点からESDをとらえ、実践的にアプローチしていこうとするものです。公害克服を果たした北九州市の歴史的背景などとも関連し、持続可能な社会づくりに貢献する人材を育む環境教育を目指しています。



講義：環境ESD特講



講義：環境都市としての北九州

「環境ESDプログラム」について

教育目標と修了要件

環境に関する基礎的な知識を基盤として、自らの専門性と環境との関係を理解して、社会の中で他者と共感しながら持続可能な社会づくりに貢献できる人材の養成を目的としています。

副専攻の修了要件には22単位以上が必要となり、そのうち8単位は所属学科・学類の定める卒業要件単位以外から修得する必要があります。また、その8単位に関しては、半期ごとの履修制限単位数に含まれません。

例：法学部
卒業要件
主専攻 124単位

副専攻
22単位

所属学科・学類以外の
単位として8単位以上

Characteristics of

ENVIRONMENTAL ESD PROGRAM

» 環境ESDプログラムの特徴

環境ESD入門

必修科目である「環境ESD入門」では、北九州の環境施策やESDについての基礎的な学習をすると同時にフィールドワークに出かけたりします。



環境ESD演習

受講生自らが関心のあるテーマを研修したり、不定期ですが国内外へのスタディツアーを実施したりしています。これまでに奄美大島・韓国・ベトナム・カンボジア等を訪問して、現地の環境への取組を学んだり、現地大学生との交流等を行っています。

